



湖北台中学校 美術部 手賀沼のうなきちさんが、干支のウサギを温かく迎えている場面です。背景には富士山、手賀沼、梅の花、羽子板の羽根と金屏風をあしらいました。皆さんにとって月まで跳ねるほど飛躍の年でありますように！

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の感染対策が緩和され、あびこカップまつりなどのイベントや各地域恒例の催しが再開するなど、まちににぎわいが戻りつつあることを感じた一年でした。これも、医師会をはじめ医療従事者の皆様のご協力でワクチン接種が順調に進んでいることや、市民の皆様の感染対策へのご協力によるものであり、心から感謝申し上げます。

今年も安全・安心に暮らせるまちづくりに取り組んでまいります。インフラ整備では、4月に新クリーンセンターが稼働し、5月には我孫子駅の全ホームにエレベーターの設置が完了予定です。子育て支援では、物価高騰の影響を受けている学校給食について学校への補助を継続し、保護者の負担を増やすことなく安全・安心な給食を提供していきます。これに加え、学校に支援金を交付して給食費を減額するとともに、第3子以降無償化の対象を拡大し、さらなる負担軽減を図ります。まちのにぎわいづくりでは、公園坂通り施設を活用した飲食スポットが4月にオープン予定です。今年には布佐小・我孫子第一小学校が創立150周年を迎え、その後に湖北小学校が続きます。地域の歴史と伝統、先人たちの教育にける熱い思いを後世に紡いでまいります。

今年も、我孫子市民であることを誇れるまちづくりに、さらに力を尽くしてまいりますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。



市長
星野 順一郎

市民の皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルスが依然として猛威を振るう中、昨年は中止されていたイベントなどが一部開催できました。今年はさらに以前の日常が戻ってくることを願っています。

昨年は市議会として、ロシアのウクライナ侵略に対し、主権侵害に抗議し、世界平和に向け、ロシア軍の撤退とウクライナ国民の保障を強く求める非難決議を行いました。

最新の県内の基準地価では、市の住宅地が県内3番目の上昇率でした。選ばれるまちとして、市内人口が増えることを期待します。また、手賀沼公園・久寺家線が全線開通し、公園坂通りは将来「歩きたくなるみち」としての整備が行われます。議会でもさまざまな議論を重ね、市民をはじめ我孫子を訪れる方にもより良くなるよう努力します。今後も市民に信頼される議会を目指し、議員活動が見える運営を行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

今年の干支はウサギです。ことわざの「ウサギの登り坂」のように、皆様が発揮する力により、幸多き素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



議長
甲斐 俊光

